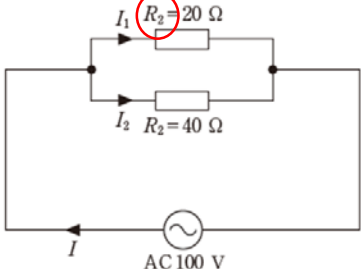
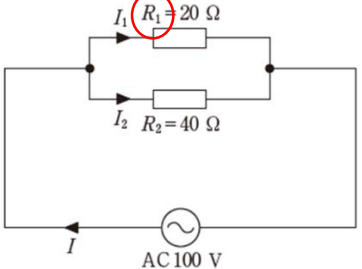


頁	当該箇所	誤	正
64	冒頭 A29 の囲い 2 行目	電子安定機	電子安定器
129	右段解説の 4, 5 行目 および 9, 10 行目付近	■解説 インピーダンスの△結線ですから、三相電力の計算には、式(53・2)を利用します。 単相回路として考えるから、図 54.4 より、インピーダンス $Z = \sqrt{R^2 + X^2}$ $= \sqrt{10^2 + 10^2} = 10\sqrt{2} [\Omega]$ $\therefore \text{力率 } \cos \theta = \frac{R}{Z} = \frac{10}{10\sqrt{2}} = \frac{1}{\sqrt{2}}$ 次に相電流 I [A] を計算します。 $I = \frac{E}{Z} = \frac{200}{10\sqrt{2}} = \frac{20}{\sqrt{2}} [\text{A}]$ したがって、全消費電力 P [W] は、 $P = 3EI \cos \theta = 3 \cdot 200 \cdot \frac{20}{\sqrt{2}} \cdot \frac{1}{\sqrt{2}}$ $= 6000 [\text{W}] = 6 [\text{kW}]$	■解説 インピーダンスの△結線ですから、三相電力の計算には、式(53・2)を利用します。 単相回路として考えるから、図 54.4 より、インピーダンス $Z = \sqrt{R^2 + X^2}$ $= \sqrt{10^2 + 10^2} = 10\sqrt{2} [\Omega]$ $\therefore \text{力率 } \cos \theta = \frac{R}{Z} = \frac{10}{10\sqrt{2}} = \frac{1}{\sqrt{2}}$ 次に相電流 I [A] を計算します。 $I = \frac{E}{Z} = \frac{200}{10\sqrt{2}} = \frac{20}{\sqrt{2}} [\text{A}]$ したがって、全消費電力 P [W] は、 $P = 3EI \cos \theta = 3 \cdot 200 \cdot \frac{20}{\sqrt{2}} \cdot \frac{1}{\sqrt{2}}$ $= 6000 [\text{W}] = 6 [\text{kW}]$
132	図 56.1 の上の抵抗	 図 56.1 抵抗の並列	 図 56.1 抵抗の並列